

入間市納税貯蓄組合長賞

新型コロナウイルスについて

藤沢中学校 三年 鈴木 亜依里

令和になり中国から来たコロナウイルス。

そんなコロナウイルス、今世界で最も恐れられている感染症は各国で次々と感染者を出している。日本でもいろいろな対策がされており多くの税が使われている。主な税は給付金や医療関係に使われており、うたがいがあれば検査ができる。そして全員に配られた給付金。私は給付金が気になり私なりに調べてみた。

私の家は母子家庭でコロナウイルスがひろまり始めると、金銭的に問題が出た。給付金の十万円だけでは赤字のままだ。だが、母子家庭の手当てが何個かでて生活できている。私は正直今までそういう事を考えておらず、知った時はすごいと思った。お母さんは、「日本はすごいね、いろいろな補助が出て。」

と言った。他国には、国にお金がなく食べ物を食べられない人もいるからすごいと思う。日本には借金があると調べて分かったが、なぜ年々借金が増えたのが疑問だ。それなのに、日本はいろいろな手当てが出る。年金や生活保護などがある。そのようなところを見ると日本はしっかり計算して成り立っているのだと思った。私が今払っているのは消費税だけだ。だから、今後どのような税金を払うかは分からないが、しっかり忘れず払おうと思った。私はケガが多いから病院に行くことも多いし、いつコロナウイルスに感染するかも

分からない。コロナウイルスの影響で医療の手が足りていないというニュースもよく聞く。それでも重症になったら入院できるのは税の力なのだと思う。このコロナウイルスが流行り始めてからも感染者が増加しているため、自粛要請もでていたため、東京をはじめとする各県で休業要請がでて休業したお店も多額の借金を負っているお店も多いため国からも手当てが出ている。このコロナウイルスの流行っている期間で多くの人々がお金に困っている。全てとは言わないが国がお金を出している。そして税で多くの人々を救っている。私たちが普段から出しているから、いざとなった時に、人々が救われている。

税金は、国民の全員がしつかりはらわなければ意味がない。これから先もいつ今回のようなことがおこるかは分からない。そのため私たちはもっと税について理解を深めなければならない。私たちはこれからも責任をもって税をはらい続けなければならない。病院に行つて診てもらえること、薬をもらえることにあたりまえではなく感謝をしていきたいと思う。これからも税によって国がよくなることを願っている。これからも幸せに生活できるように。